

歴史観光資源のプロモーション等業務委託に関する想定Q&A

想定される質問に対して、Q&A形式でまとめています。提案内容を企画する際の参考にしてください。

令和7年10月3日時点

Q 1	価格はどのように評価されますか。最低提示価格が有利になりますか。
A 1	提案価格は、プロポーザル評価項目「企画提案（社会地域貢献・価格）の内容」の一部として、30点で評価されます。参考見積限度額は3,938,000円（消費税及び地方消費税を含む）です。評価は、以下の計算式に基づき行われます：評価点＝配点（30点）×{0.8+（予定価格－提案価格）／予定価格} ただし、提案価格が予定価格の80%を下回る場合は満点（30点）となります。価格のみで評価されるのではなく、提案内容（60点）、組織、およびプレゼンテーション（5点）との総合評価となります。
Q 2	事業の完了期限が令和8年3月31日までとタイトですが、このスケジュールは変更可能でしょうか。
A 2	契約期間は契約締結日から令和8年3月31日までと定められています。プロポーザルの評価項目において、「制作・プロモーションスケジュールは具体的、かつ令和8年2月の動画配信開始に間に合うよう実現可能か」が10点として厳しく評価されます。 プロポーザル方式は、入札方式と比較して履行期間が短いという懸念がありますが、原則として期限厳守での履行が求められます。業務内容の変更等で期間を変更する必要がある場合は、甲乙協議して書面により定めるものとされています。
Q 3	動画の内容について、どの程度の創造性や独創性が求められますか。また、具体的な表現手法に制限はありますか。
A 3	本プロポーザルは、高度な企画力、映像制作技術、独創性、創造性といった芸術的要素を評価するため、例外的に採用されています。評価基準においても「提案に独自性があるか」が10点で評価されます。動画制作にあたっては、CG、アニメーションやVFXなどを適切に取り入れるなど、映像技術を用いることで、動画の魅力とプロモーション効果の最大化を図ることを求めています。ただし、動画は和歌山市の戦国期に関連する独自の資源、史実的内容（第一次・第二次紀州征伐の解説など）を含む歴史的資料に基づく内容でなければならず、企画段階で構成案や出演者案などを市と協議し、承認を得る必要があります。
Q 4	業務に必要な最低限の成果指標（KPI）について、具体的な目標値を教えてください。
A 4	仕様書において、最低限設定すべき成果指標（KPI）として以下の5項目を定めており、事業者による提案と市への報告が求められます：1. 合計視聴時間（YouTube）2. 平均視聴時間（YouTube）3. 動画再生回数（YouTube）4. エンゲージメント率（Instagram）5. リーチ数（Instagram）（例として、合計視聴時間は月10時間×3か月で30時間、平均視聴時間は10分動画で4分以上、エンゲージメント率は10%などが目標として想定されています。）